

7月11日（金）「JGA オンライン全国交流会「お国自慢」:第一弾中国・四国・九州から」終了報告

「JGA オンライン全国交流会「お国自慢」:第一弾中国・四国・九州から」が、7月11日（金）19:30~21:00に実施されました。この地域を網羅する第4支部からのスピーカー5名（中国1, 四国1, 九州3）が見事な「お国自慢」を披露してくださり、それを聞く北海道から九州までの参加者31名は、地域の魅力にすっかり惹きつけられました。スピーカーも地元についてお話をされている間は、瞳をキラキラさせて郷土愛に満ちた語り口で、なんとも言えない暖かさを感じました。そして、其々がパワーポイントを用意され内容の濃いプレゼンに仕上げてくださいました。視聴者側は家にいながら知らなかった土地を旅しているような気分になり、ツアーで使える「ネタ」の仕入れもできたのではないのでしょうか。

まずは、中国（広島）からの清水孝子さん。1. 中国地方の観光地、2. ヒロシマのことを世界に発信した著名人と広島市民、3. 家族の被ばく体験について。2024年は226万人が広島を訪れ、内外国人観光客は1/3だったそうです。次は、四国（愛媛）の伊藤和夫さん。「宇和島の城下町の形成と海の埋め立て」、現在内陸部に位置している宇和島城は400年前海沿いにあった、というお話です。尚、道後温泉では改修工事が終わり、松山市内の市営温泉ではタトゥーOKだそうです。3人目は、九州（鹿児島）の生見哲郎さん。

鹿児島にはクルーズ船が年間100隻着岸し、2024年のじゃらんの宿泊を伴う満足度で鹿児島が全国1位に。「鹿児島自慢の3S」桜島、焼酎、薩摩スチューデント英国留学生についてでした。4人目は、九州（福岡）の吉田美由紀さん。博多ドンタクで使われたハッピー手ぬぐいで、キーワード「こっそり」を披露。「こっそり1 鹿児島の酒すしは、酒を飲むために作った?」、「こっそり2 九谷焼の祖は技術&ハート泥棒」、「こっそり3 蒙古軍こっそり侵入も蚊の大群に苦戦」でした。そして最後は、九州（大分）の江口尚子さん、「南蛮文化&キリシタン関連探訪ツアー&ご鎮座1300年記念の宇佐神宮」、ご自身がガイドするキリスト教という視点から巡るツアーと、地元大分の725年創建の宇佐神宮のお話でした。

今後は是非シリーズ化し、全国から会員が地元の魅力を発信し、そして、視聴者側の会員は仲間のプレゼンを聞き、知らない地域について家にいながらにして学ぶ、そんな機会にできれば、と思います。



交流会担当理事一同